

小川木材興業株式会社

世羅郡世羅町本郷 6 9 8 - 1

会社概要

TEL : 0847 22 0700

FAX : 0847 22 0027

<http://www.ogawa-ne.jp>

沿革

昭和 2 1 年 設立

木材の製材をはじめとして、輸出用梱包・
コンクリート型枠・パレットの製作等の事
業を展開



雇用状況 (平成 1 6 年 6 月 1 日現在)

従業員数 4 1 人

うち障害者数 5 人(うち重度障害者数 1 人)



事業内容

製材品、梱包、パレット、コンクリート型枠等の
木製品製造等



障害者雇用に向けて

きっかけ・雇用経緯

当初から、障害の有無に関係なく、仕事をこなせる人を採用するという姿勢で雇用をはじめました。本格的な雇用は、平成に入ってからです。

最近では、意識して障害のある方の雇用に努めています。

取り組み

障害のある方が従事している業務は、台車という機械を使用して木材を切断加工する台車オペレーター作業や、製品の仕分け作業、車の運転等です。

聴覚に障害のある方のために、点灯設備を工場内に設置するなど、安全を確保するとともに、コミュニケーションを十分に図るよう配慮しています。

また、入社時や労働安全週間等に安全教育を実施しています。

金銭面の管理で支援が必要な人に対しては、事務所で管理するなどの支援を行っています。

他の従業員の理解もあり、長く勤務している人もいますので、働きやすい職場であると考えています。

こうした取り組みにより、木製品製造業の従業員41人規模の事業所で、14.6%という高い雇用率を達成しています。

TOP'S INTERVIEW

これまで、障害のある方の雇用に関して、適材適所でやってきました。その業務のできる人がたまたま障害のある方であった、ということだと思えます。

製材の台車オペレーターの仕事は、当社の木製品製造過程において、欠くことのできない業務であり、この業務を障害のある方が行っています。他の従業員の理解もあり、長く勤務している人もいますので、働きやすい職場だと思えます。

工場内では、肉体労働が多いですが、できる限り障害のある方の雇用に取り組んでいきたいと思っています。

障害の有無にかかわらず、その人の能力・適性に応じた仕事をきちんと行っていくことが大切だと思っています。



代表取締役社長 小川 弘興
さん(右), 執行取締役統括
部長 湯川 義明さん(左)
(左)

TOPICS

Aさんは、聴覚に障害があります。定年後も再雇用されて、勤務年数は30年以上となりました。

台車という機械を操作して、木材を切断加工するオペレーター作業を、1人でしていらっしゃいます。

機械を扱った経験があったので、この作業を担当してもらいました。

木材を必要な長さや厚さに加工するために、何種類もある操作ボタンやレバーを、迷うことなくスムーズに操作しながら作業されています。

